

⑥災害への備え

- ・道路寸断で孤立化する集落の解消が見込まれる
- ・国道55号が通行止めになった場合の代替路を形成する
- ・安芸道路は国道55号とともに第一次緊急輸送道路に指定されている
- ・南海トラフ巨大地震発生時の津波浸水想定箇所を回避し、緊急輸送道路のリダンダンシーを確保する

⑦地球環境の保全

- ・CO2排出量の削減が見込まれる

⑧生活環境の改善・保全

- ・NOX、SPM排出量の削減が見込まれる

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等

- ・高知県安芸市議会、四国8の字ネットワーク整備促進東南部連盟、四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会等より、本事業の整備促進について積極的な要望活動が続けられている。

高知県知事の意見

- ・四国8の字ネットワークを構成する一般国道55号安芸道路は、県中央部と東部地域をつなぐ唯一の幹線道路の代替機能を担い、南海トラフ地震などの大規模災害発生時の着実で円滑な支援物資の輸送などや、中芸地域の日本遺産をはじめとする貴重な観光資源を活かした交流人口の拡大など、地域経済の活性化に資する重要な路線です。

このため、国に於いては早期の供用を目指し、より一層の事業推進をお願いします。

事業評価監視委員会の意見

- ・「事業継続」とする事業者の判断は「妥当」である。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- | | | | | |
|----------|--------------------------|---------|-----|----|
| ・平成25年2月 | 南国安芸道路（香南かがみIC-香南やすIC） | 延長2.9km | 2車線 | 開通 |
| ・平成26年3月 | 南国安芸道路（香南のいちIC-香南かがみIC） | 延長2.2km | 2車線 | 開通 |
| ・平成27年3月 | 高知南国道路（高知南IC-なんこく南IC） | 延長4.7km | 2車線 | 開通 |
| ・平成28年4月 | 高知南国道路（なんこく南IC-高知龍馬空港IC） | 延長4.1km | 2車線 | 開通 |

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・平成24年度に事業化、用地取得率1%、事業進捗率4%（平成29年3月末時点）

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・早期の工事着工を目指し、調査・設計、用地買収を進め事業を推進する。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後も実施設計を進める中で、新技術、新工法を積極的に活用し、工事コストの一層の縮減を図るとともに、ライフサイクルコストに留意して、総コストの縮減に努めていく。

対応方針

事業継続

- ・以上の状況を勘案すれば、事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

※ 費用対効果分析結果及び感度分析結果の欄に係る数値は平成26年度評価時点。